

日本経済新聞・静岡新聞で広告掲載!!

本書の内容

待ったなし!日本の医療改革
緊急患者のたらい回しや医療ミス報道、深刻化する医師不足、増大する患者の保険料負担、そして病院閉鎖や病床削減が深刻な地域医療……。かつて「世界一」と称賛された日本の医療は今や「崩壊」の危機を迎えています。本書は現役の医師でありながら昨年秋の参議院選挙で政治家に転身した著者が、日本の医療崩壊の本質を明らかにし、真の医療改革の処方箋を記したものです。日本の医療がいかに官僚支配によって、がんじがらめに縛られ、自立していないかを鋭く抉り出しています。また、各章のエッセンスを人気マンガ家で、近年はTV番組の辛口コメンテーターとしても知られる、やくみつる氏が四コママンガでユーモラスに表現し、巻末に土田氏とやく氏の対談も収録されています。

本書の構成

- 第1章 病院から医者がいなくなる?
- 第2章 病院のベッドは勝手に増やせない
- 第3章 夜逃げする歯医者
- 第4章 医療事故はなぜおこる
- 第5章 看護師不足を加速する看護体制と社会保障
- 第6章 「医療」から「医業」へ
- 第7章 「白い巨塔」の今昔
- 第8章 医者・病院との付き合い方

オムツがとれない日本の医療

現役医師が政治家になった理由



著

土田ひろかず

マンガ

やくみつる



著者紹介

土田ひろかず (つちだ・ひろかず)
医師、虎ノ門グループ代表、参議院議員(民主党所属)
1949年石川県に生まれ、静岡県で育ち、1979年関西医科大学医学部を卒業後、東京・虎の門病院での研修。1982年、御殿場市でフジ虎ノ門整形外科病院を開業後、整形外科専門医、リウマチ専門医として日々の診療活動を行う。また、(財)日中人事交流援護会の理事長として、中国人留学生や静岡県内の高校生への中国研修をサポートする。2009年10月、参議院議員静岡補選に民主党公認候補として立候補、「地域医療の再生や教育改革」などを訴えて当選。また、日本の医療の現状を広く世に知って頂くため、2008年4月から2009年3月までイメージフォーラム映像研究所にて映画づくりを勉強し、医療問題を鋭くえぐった『LONG SLEEVE』、『映画のかおり』の2本の映画を制作。また、著書に『病院につける薬』(現代書林)、『外科医の世直し大手術』(文芸社)がある。



蓮舫

参議院議員

推薦

四六並製 予価1575円(本体1500円+税)